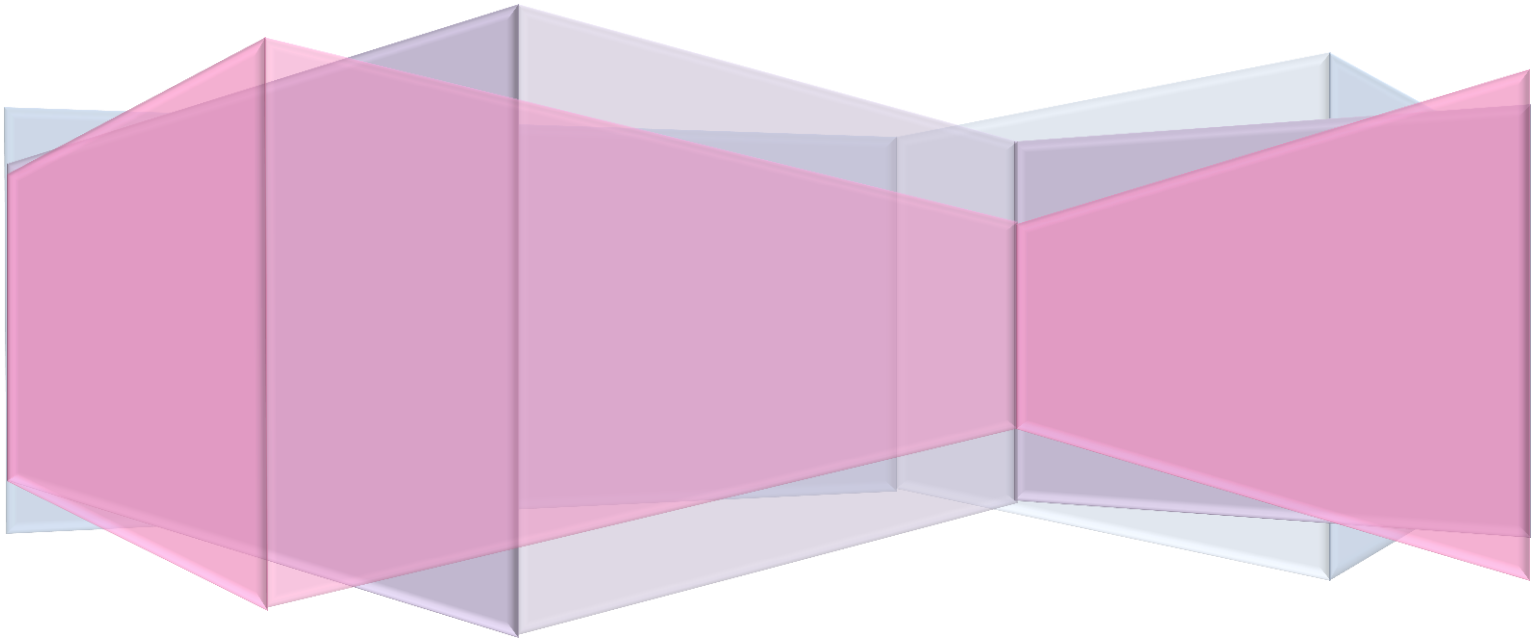
小樽市食育推進計画に係る就学前児童のいる家庭への意識調査報告書



平成２５年５月

小樽市

目　次

１　調査の概要

１）調査の目的 1

２）調査対象及び調査方法等 1

３）調査の項目 1

４）回収結果 1

５）集計結果の数字の見方 1

２　調査の結果と分析

１）回答者の属性について 3

２）子供の生活リズムについて（問 1～3） 4

３）食環境について（問 4～5） 7

４）食育に関する知識や行動　（問 6～8） 10

３　考察 16

４　調査結果集計表

別表　１　子供の性別 19

別表　２　子供の年齢別 19

別表　３　回答者の性別 19

別表　４　回答者の年代別 19

別表　５　子供の就寝時間（性別） 20

別表　６　子供の就寝時間（年齢別） 20

別表　７　子供の起床時間（性別） 21

別表　８　子供の起床時間（年齢別） 21

別表　９　子供の朝食の時間（性別） 22

別表 10　子供の朝食の時間（年齢別） 22

別表 11　子供の朝食の共食状況（性別）……23
別表 12　子供の朝食の共食状況（年齢別）……23
別表 13　子供の夕食の共食状況（性別）……24
別表 14　子供の夕食の共食状況（年齢別）……24
別表 15　回答者の朝食摂取状況（性別）……25
別表 16　回答者の朝食摂取状況（年代別）……25
別表 17　回答者の食育への関心（性別）……26
別表 18　回答者の食育への関心（年代別）……26
別表 19　回答者の「食事バランスガイド」への関心（性別）……26
別表 20　回答者の「食事バランスガイド」への関心（年代別）……27
別表 21　回答者が家庭で食について大切にしていること（性別）……27
別表 22　回答者が家庭で食について大切にしていること（年代別）……28

5　参考

食育に関する状況調査……30
小樽市食育推進計画目標指標一覧……32

１　調査の概要

１）調査の目的

食育基本法の前文では、「食育はあらゆる世代の国民に必要」としながらも、「子供たちに対する食育」について特に記述している。

本調査は、「子供たちに対する食育」について、就学前児童のいる家庭での食育に関する意識及び行動を把握し、基礎資料とあわせて小樽市食育推進計画の進捗状況の把握の一助とすることを目的とする。

２）調査対象及び調査方法等

調査対象	小樽市内に居住する就学前児童（1 歳以上）のいる家庭の養育者
サンプル数	2,553 人
調査方法	1．市内幼稚園 15 園、保育施設 20 施設に依頼（託送調査） 2．1 歳 6 か月児・3 歳児健康診査受診児（上記１の利用者以外）の養育者へ調査票を配布し、回収（集合調査）
調査期間	平成 24 年 12 月から平成 25 年 3 月

３）調査の項目

回答者の属性について
子供の生活リズムについて（3 問）
食環境について（2 問）
食育に関する知識や行動（3 問）

４）回収結果

配布数　　2,553 人
回収数（率）　　1,868 人（73.2%）
有効回収数（率）　1,868 人（73.2%）

	配布数（人）	有効回収数（人）	有効回収率
幼稚園（14 施設）	1,175	813	69.2%
保育施設（20 施設）	1,135	813	71.6%
幼児健診（16 開設）	243	242	99.6%
合計数	2,553	1,868	73.2%

回答者の性別、年代別内訳

		配布数（人）	有効回収数（人）	有効回収率
合計数		2,553	1,868	73.2%
性別	男性	****	46	****
	女性	****	1,815	****
	無回答	****	7	****
年代別	20 歳未満	****	2	****
	20 歳代	****	309	****
	30 歳代	****	1,200	****
	40 歳代	****	338	****
	50 歳代	****	11	****
	60 歳代	****	5	****
	70 歳以上	****	2	****
	無回答	****	1	****

5）集計にあたって

ア．　図表中の「n」は、質問に対する回答者の総数を示し、回答者の比率（%）を算出するための基数を示している。

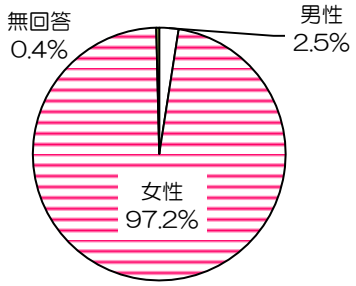
イ．　結果は百分率で表示し、小数点以下第２位を四捨五入しているため、比率の合計が 100.0%にならない場合がある。

ウ．　統計的解析には、χ^2検定を用いた。

２　調査の結果と分析

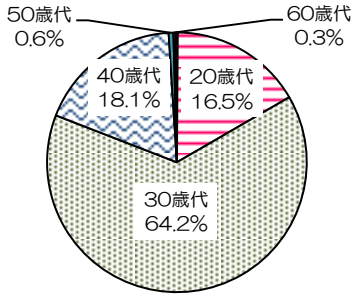
１）回答者の属性について（n＝1,868）

性別について



回答者の性別は、男性 46 人（2.5%）、女性 1,815 人（97.2%）、無回答７人（0.4%）であった。

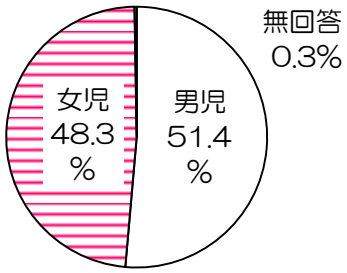
年代について



年代別の回答者の割合をみると、30 歳代（64.2%）、次に 40 歳代（18.1%）、20 歳代（16.5%）の順に多く、この３つの年代を合わせると、全体の 98.8%を占めた。

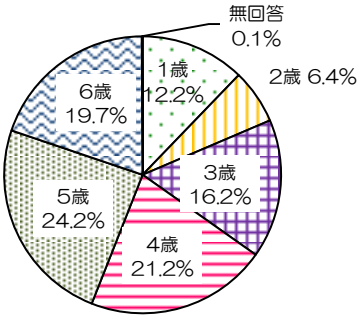
以下、50 歳代（0.6%）、60 歳代（0.3%）、70 歳以上（0.1%）、20 歳未満（0.1%）、無回答（0.1%）であった。

回答者の子供の性別



回答者の子供の性別は、男児 960 人（51.4%）、女児 903 人（48.3%）であった。

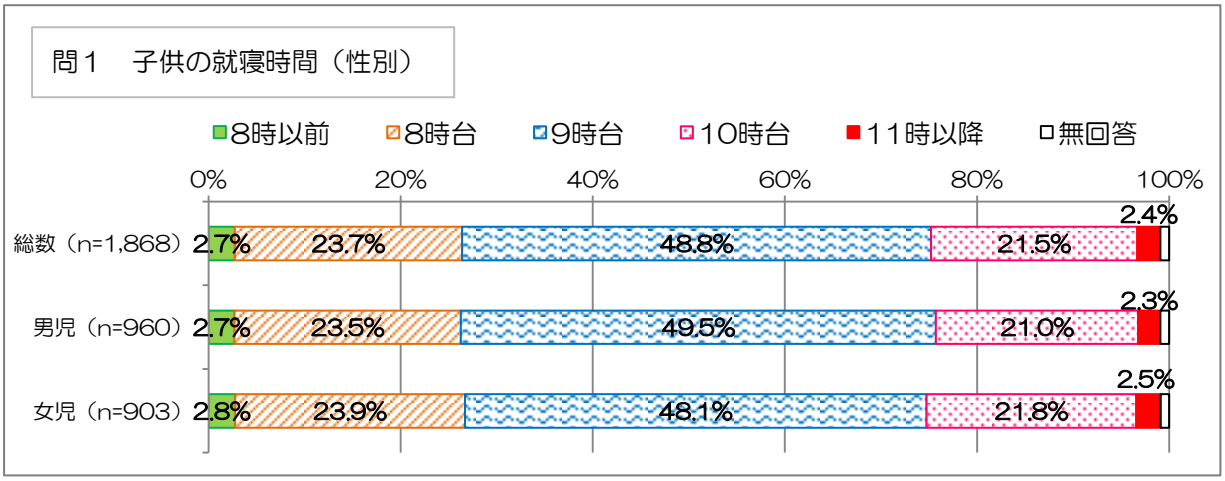
回答者の子供の年齢

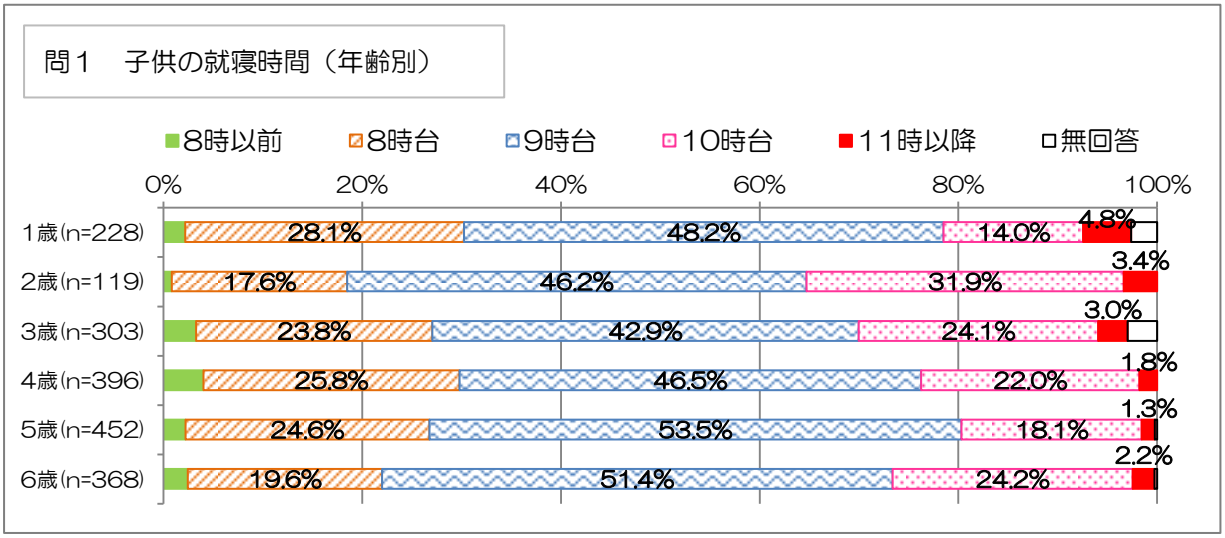


回答者の子供の年齢は、５歳児（24.2%）が一番多い。次いで４歳児（21.1%）、６歳児（19.7%）、３歳児（16.2%）、１歳児（12.2%）、２歳児（6.4%）の順に多かった。

2）子供の生活リズムについて

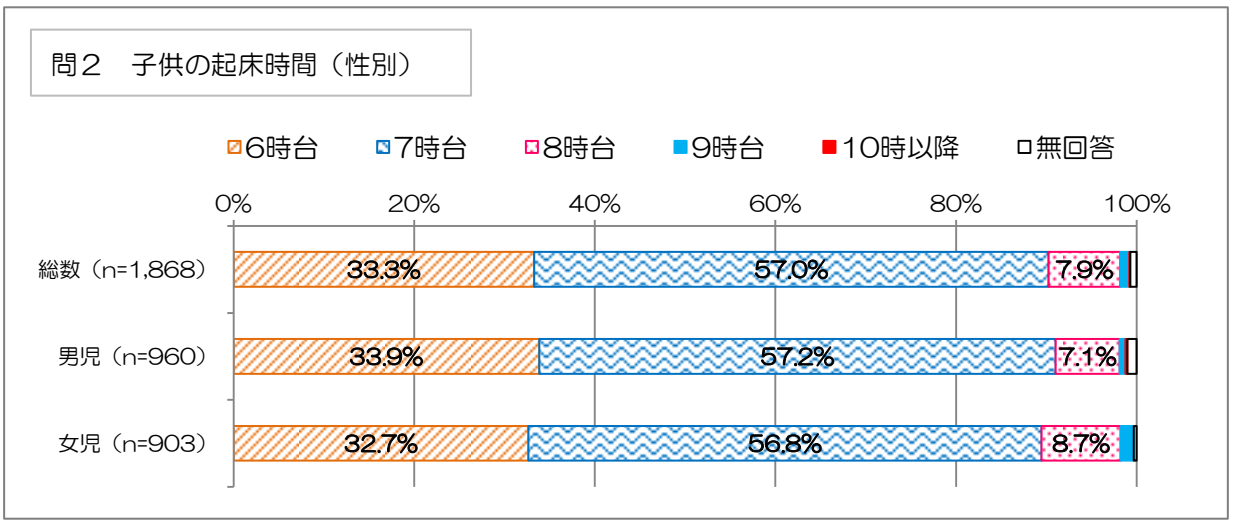
問１　お子さんは、ふだん夜は何時に寝ますか？
（該当する番号を一つだけ選んでください）
①8 時以前　②8 時台　③9時台　④10 時台　⑤11 時以降

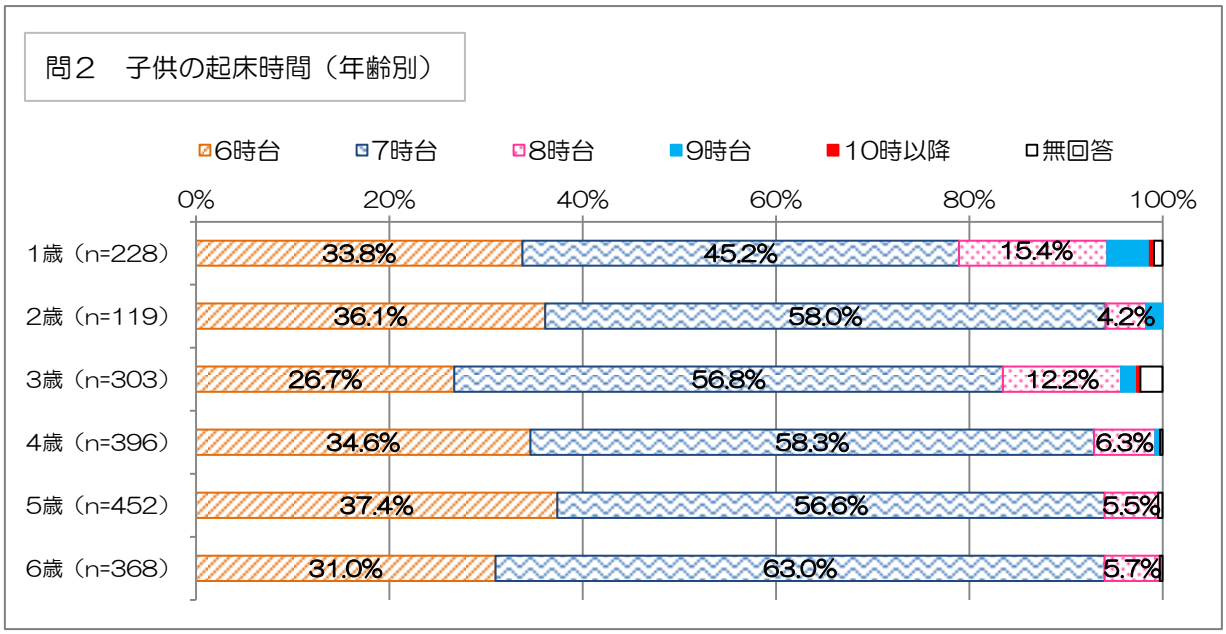




子供の就寝時間については、9 時台に就寝する割合が半数近く（48.8%）であった。次いで、8 時台（23.7%）、10 時台（21.5%）と続き、8 時以降～10 時前までに就寝する子供が全体の 75.2%を占めた。
年齢については、2～3 歳児は夜 10 時台に就寝する子供が多いが、5～6 歳児になると 9 時台が半数以上を占めた。（$p<0.01$）

問２　お子さんは、ふだん朝は何時に起きますか？
（該当する番号を一つだけ選んでください）
①6 時台　②7 時台　③8 時台　④9 時台　⑤10 時以降

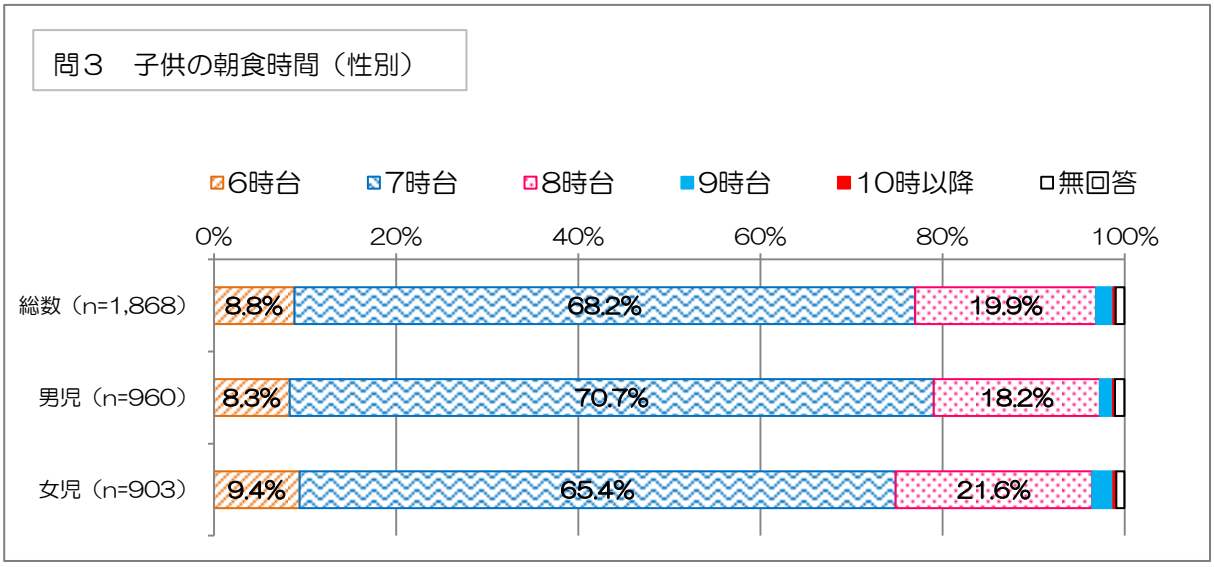


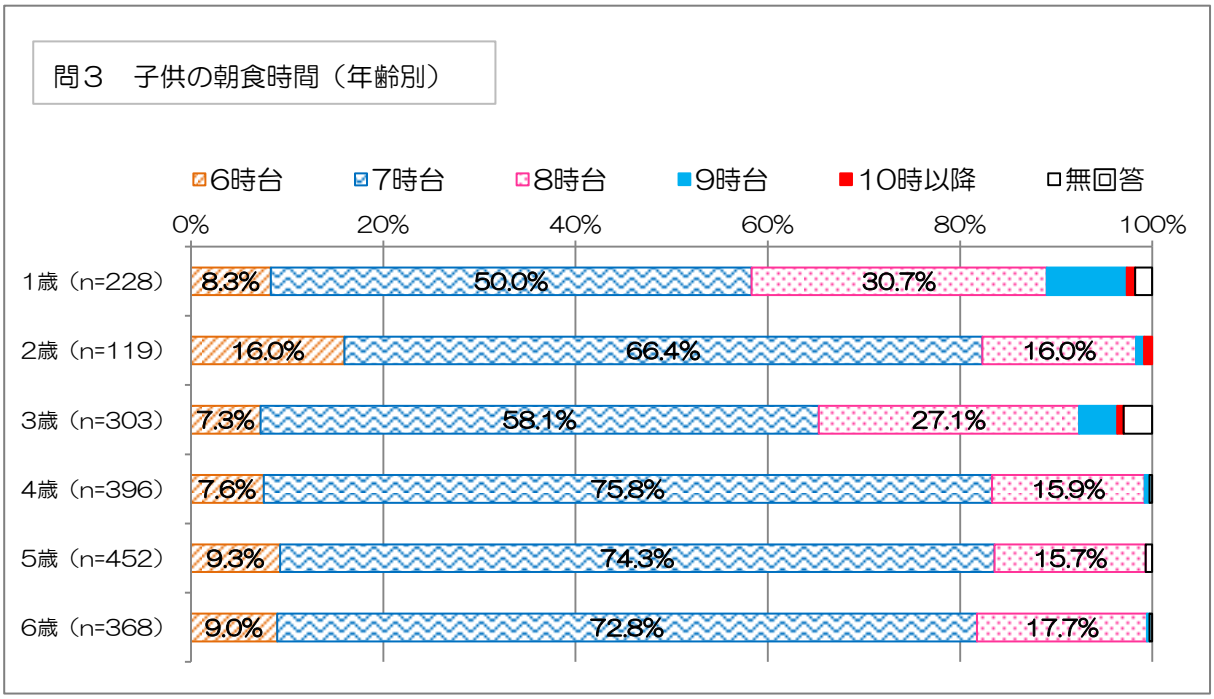


子供の朝の起床時間をみると、７時台に起床する割合が 57.0%と一番多かった。

次いで、６時台が 33.3%、８時台が 7.9%であった。６時以降～8 時前までに起床する子供が 90.3%を占めたが、その中でも８時台に起床する子供が１歳児と３歳児はそれぞれ 15.4%と 12.2%で、ほかの年齢と比べると多かった。６歳児で７時台に起床する子供が 63.0%いたことから、年齢による起床時間に有意差が認められた。（$p<0.001$）

問３　お子さんがふだん朝食を食べる時間は何時ですか？
（該当する番号を一つだけ選んでください）
①6 時台　②7 時台　③8 時台　④9 時台　⑤10 時



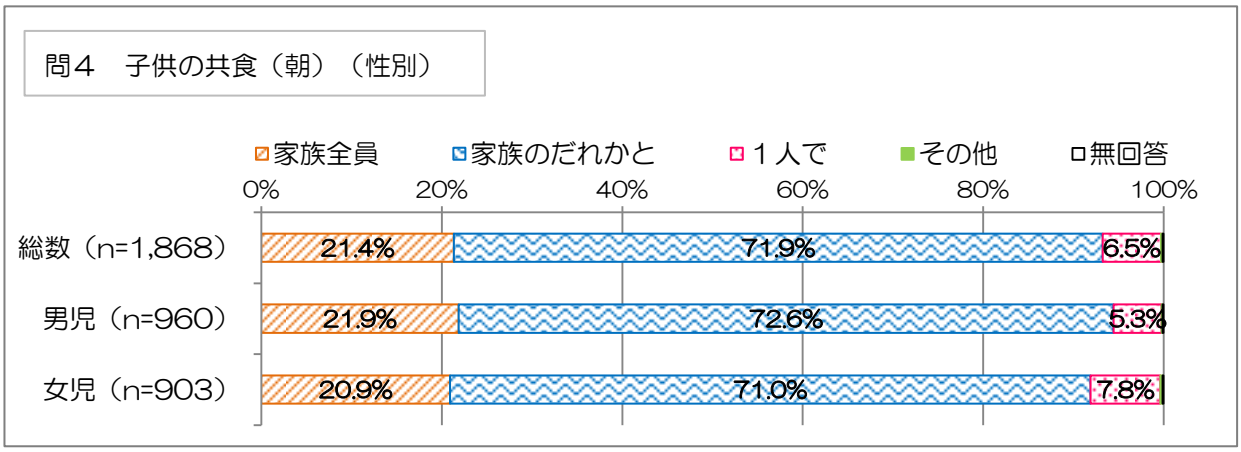


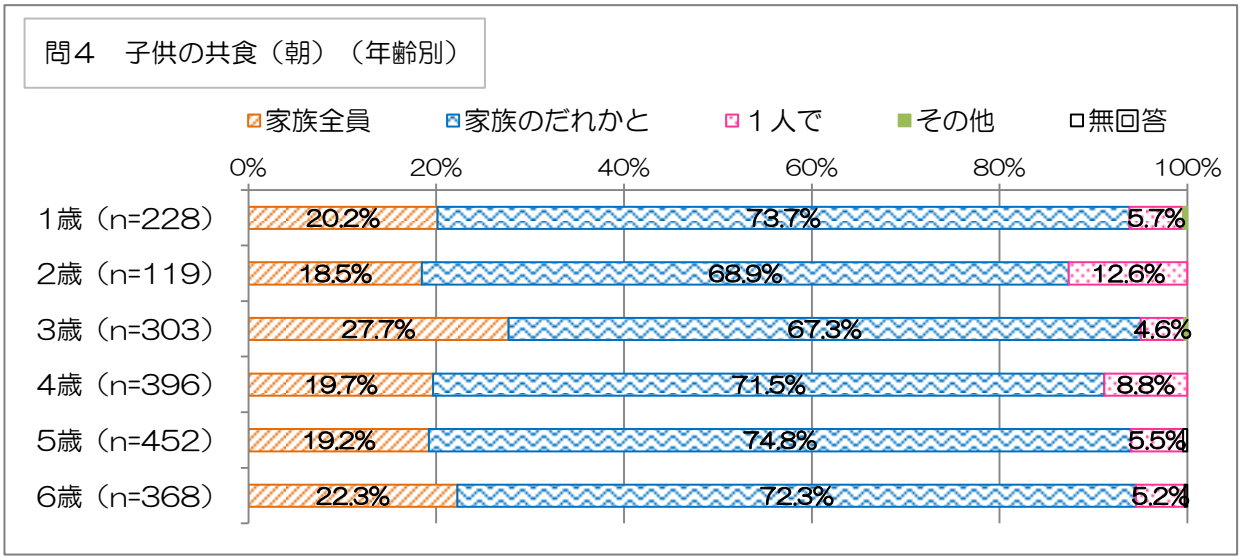
子供の朝食時間をみると、７時台に朝食を食べる子供が 68.2%と一番多かった。
次いで８時台が 19.9%、６時台が 8.8%であった。１歳児と３歳児では８時台に食べる子供が多かったが、4～6 歳児では７時台が多く、年齢による有意差が認められた。（$p<0.001$）

３）食環境について

問４　お子さんはふだんだれと一緒に食事しますか？
（該当する番号を一つだけ選んでください）

朝食　①家族全員　②家族のだれかと　③一人で　④その他（　　）

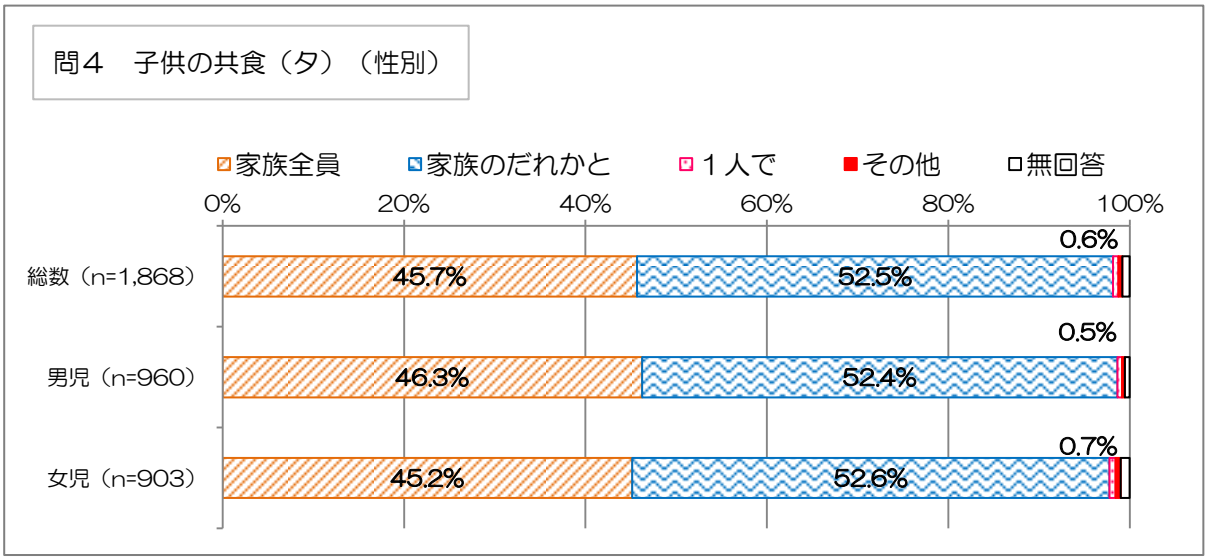


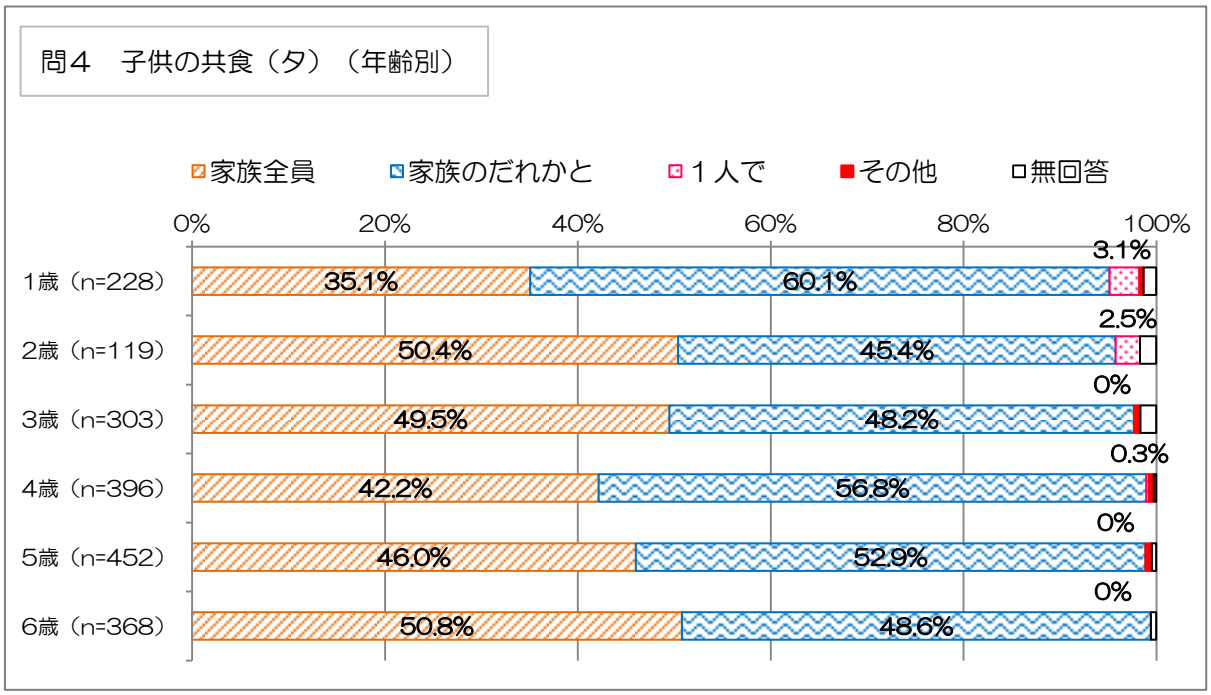


その他（　　）の記載　　・食べない（２人）

子供の朝食の共食については、家族と一緒に食べる子供が 93.3%であったが、一方では一人で朝食を食べる子供が全体の 6.5%にみられた。

夕食　①家族全員　②家族のだれかと　③一人で　④その他（　　）





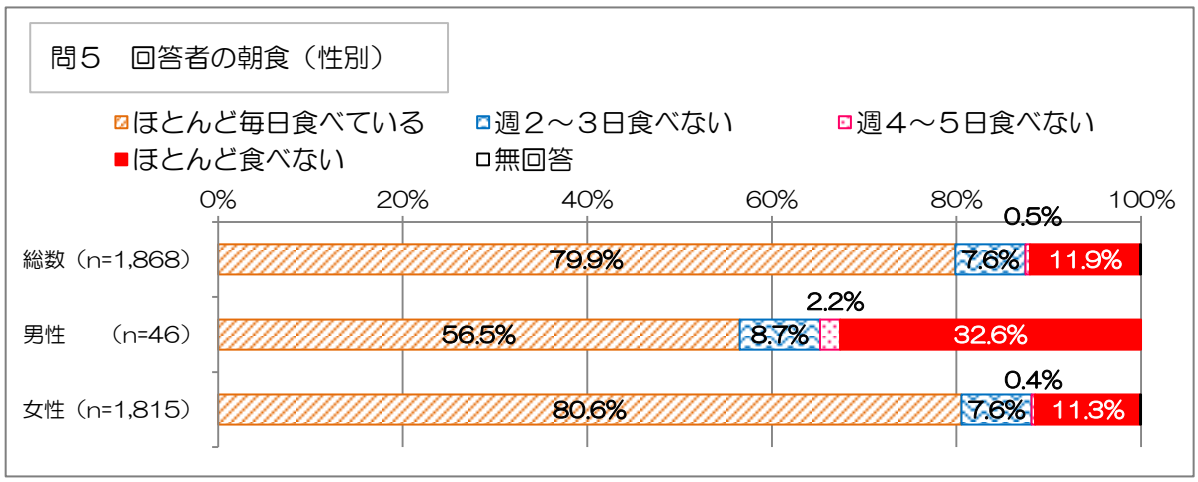
その他（　　）の記載　　・祖父母と（6 人）

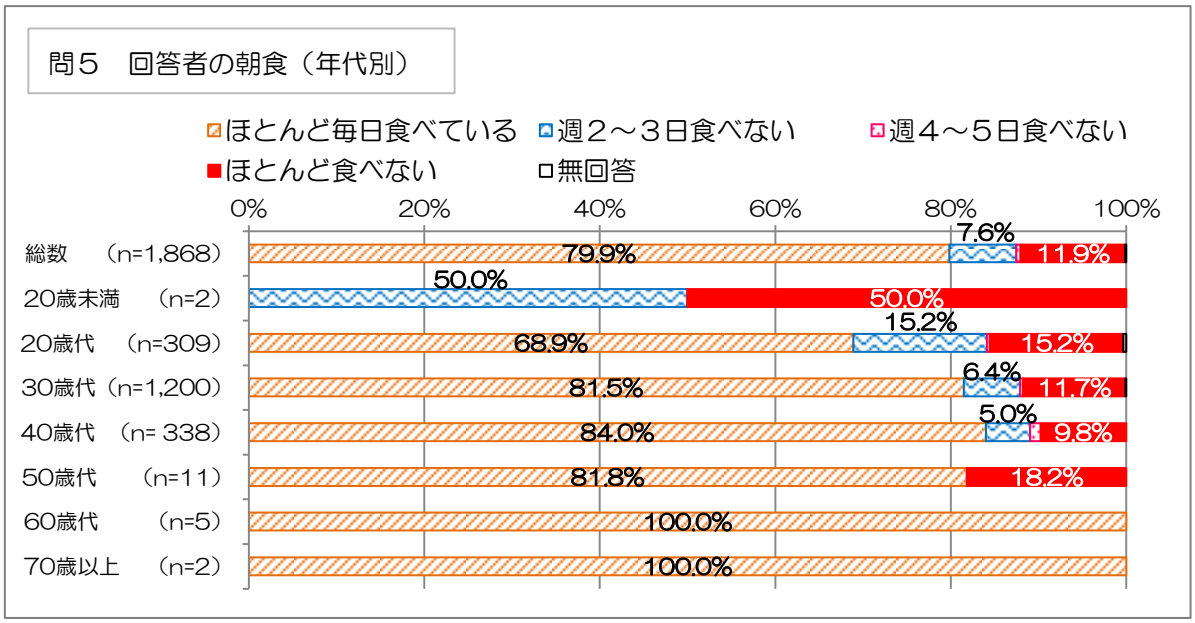
子供の夕食の共食については、家族と一緒に食べる子供が 98.2%であった。1～2 歳児は、年齢による差が認められた。（$p<0.001$）

一人で夕食を食べる子供は 0.6%であった。朝食より夕食のほうが、家族で食卓を囲む割合が高かった。

ここからは、回答者（成人）のことを聞いています

問５　あなたはふだん朝食を食べますか？
（該当する番号を一つだけ選んでください）
①ほとんど毎日食べている　②週２～３日食べない　③週４～５日食べない
④ほとんど食べない

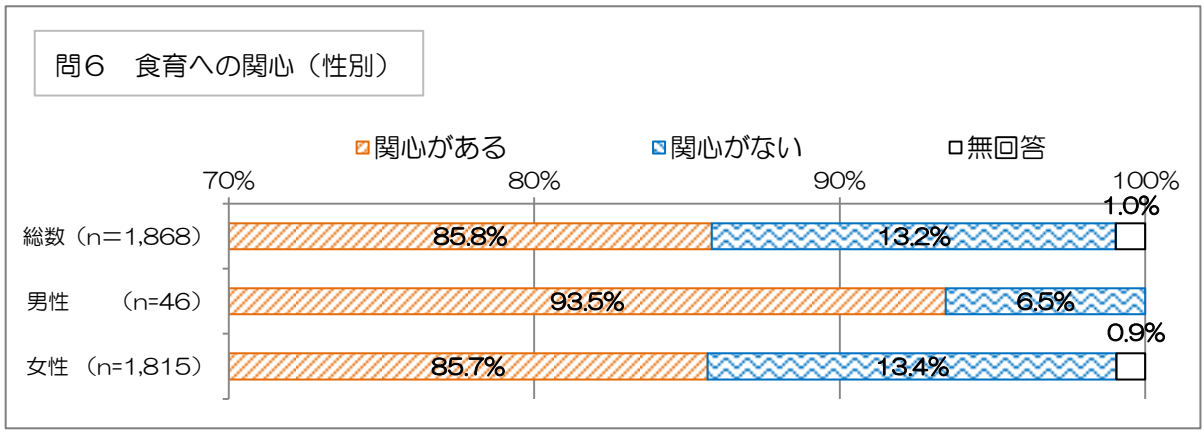


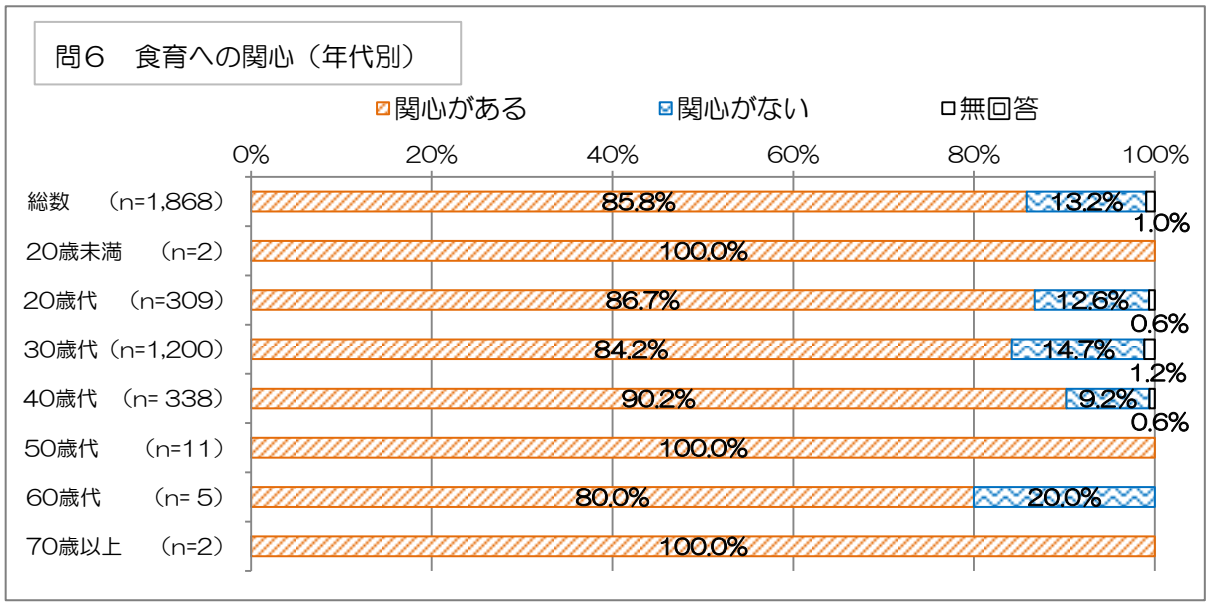


調査回答者の朝食の欠食については、回答者の 20.0%が、欠食する日があると回答した。

4）食育に関する知識や行動

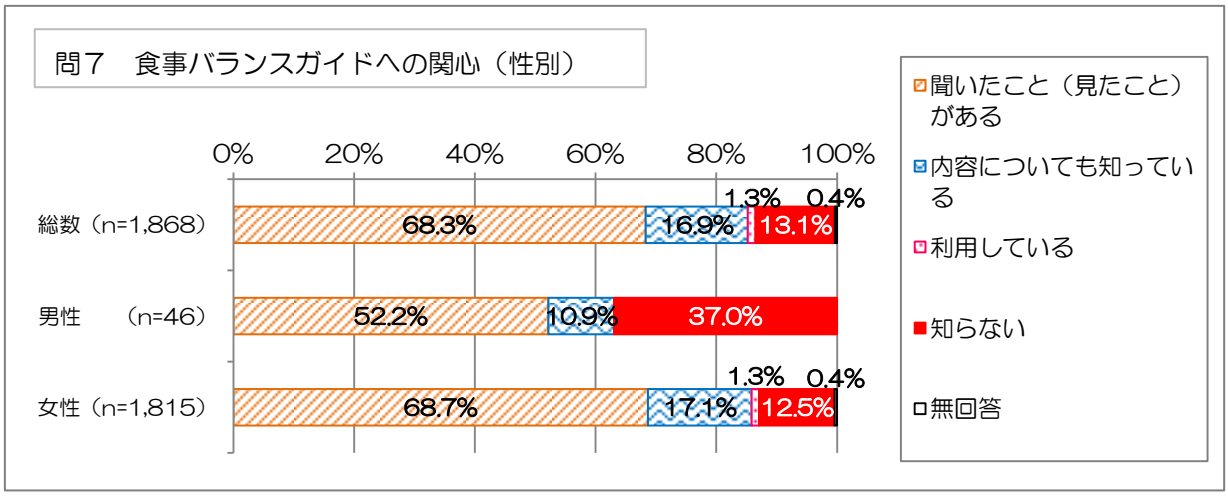
問６　あなたは食育に関心がありますか？
（該当する番号を一つだけ選んでください）
①関心がある　②関心がない

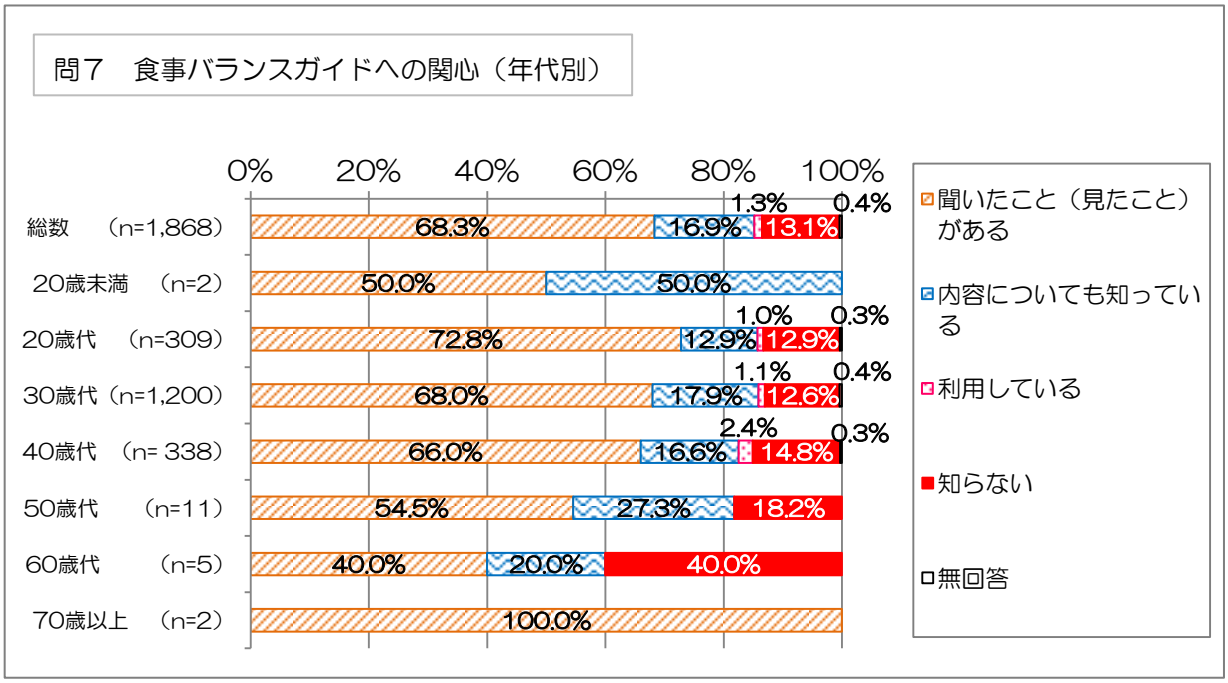




調査回答者の食育への関心については、85.8%が関心ありと回答した。
年代による有意差は認められない。

問７　あなたは「食事バランスガイド」を知っていますか？
（該当する番号を一つだけ選んでください）
①聞いたこと（見たこと）がある　②内容についても知っている
③利用している　④知らない



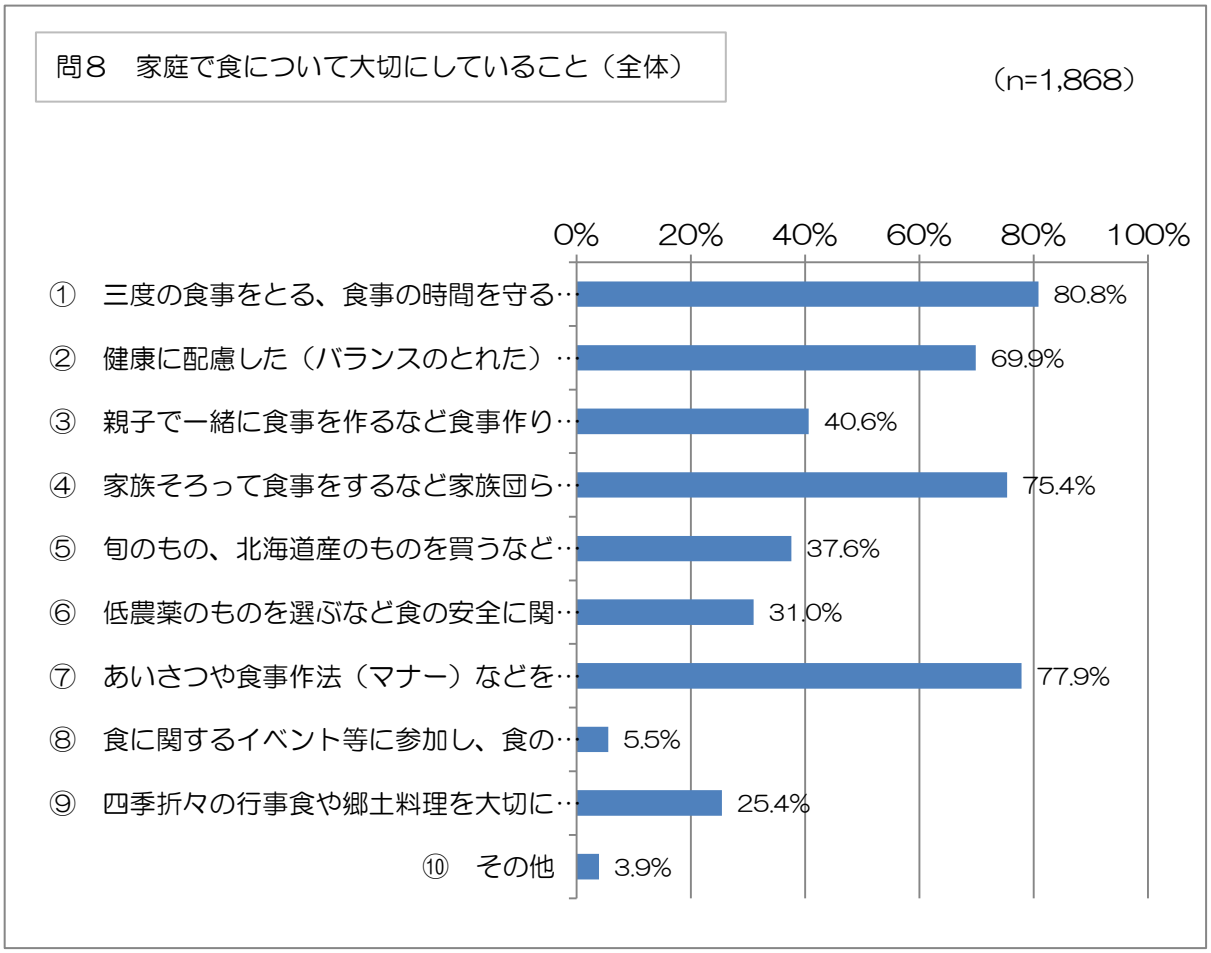


調査回答者の「食事バランスガイド」への関心度については、68.3%が「聞いたこと（見たこと）がある」と回答しているが、「内容を知っている」は 16.9%、「実際に利用している」は、1.3%であった。

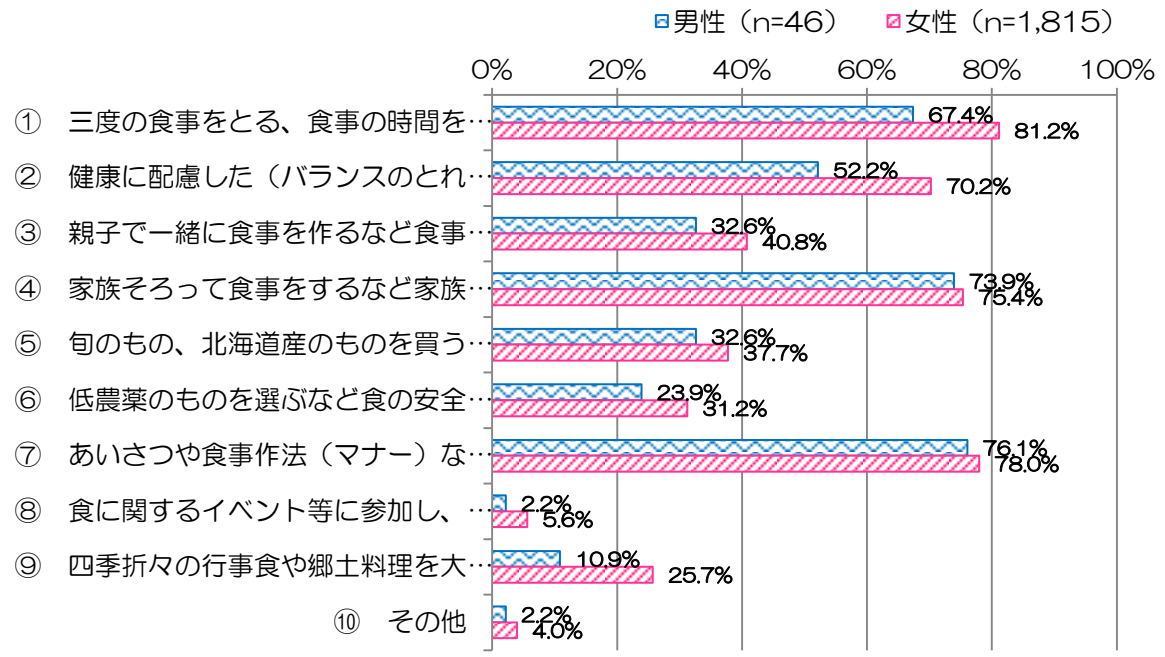
30 歳代は、ほかの年代に比べて「内容についても知っている」と回答した割合が多かったが、年代による有意差は認められない。

問８　あなたの家庭で、食について大切にしていることは何ですか？
下の選択肢から、あてはまるものをいくつでも選んで○を付けてください。
⑩その他の場合は（　　）に内容を記入してください。

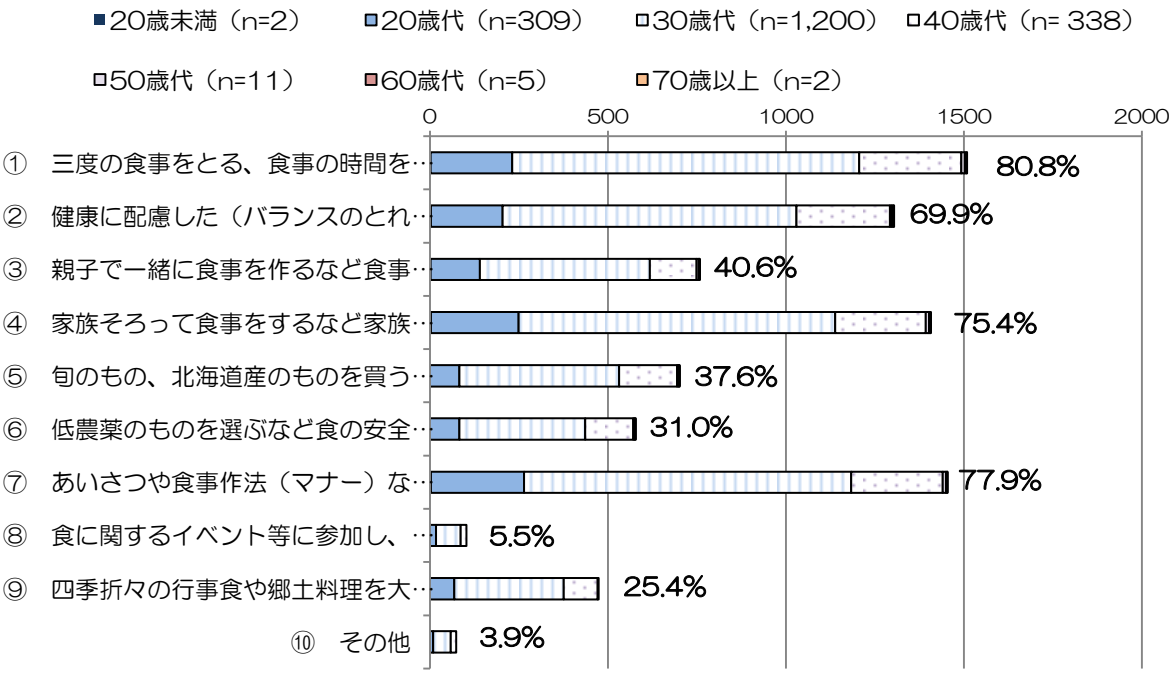
①三度の食事をとる、食事の時間を守るなど生活リズムを保つこと
②健康に配慮した（バランスのとれた）食事を心がけること
③親子で一緒に食事を作るなど食事作りに関すること
④家族そろって食事するなど家族団らんの時間を持つこと
⑤旬のもの、北海道産のものを買うなど地産地消に関すること
⑥低農薬のものを選ぶなど食の安全に関すること
⑦あいさつや食事作法（マナー）などを身につけること
⑧食に関するイベント等に参加し、食の体験を広げること
⑨四季折々の行事食や郷土料理を大切にし、子供に伝えること
⑩その他（　　）



問８　家庭で食について大切にしていること（性別）



問８　家庭で食について大切にしていること（年代別）



その他（自由記載　84 人 96 回答）の内容

〇「食」への感謝

・命をいただいているということや作ってくれる人に感謝し、食べ物の好き嫌いや、食べ残しなど食べ物を粗末に扱わない（32 人）

〇土に親しみ、食物を栽培

・家庭菜園で、種や苗から育て収穫して食べる（10 人）

〇食事づくり

・食事を楽しく、おいしく食べられるよう工夫する（メニュー、味、会話など）（8 人）
・市販のお総菜、弁当、冷凍食品、ファストフード、カップラーメン、スナック菓子、甘味飲料等はできるだけ使わず手作りを心がける（7 人）
・子供にもメニュー作りから参加させている、簡単な調理法（料理の名前、使った食材などの知識）を教える。一緒に作る子供の満足げな表情に喜びを感じる。（5 人）
・魚はなるべく一匹まま買い、子供に見せながらさばく（1 人）
・できるだけ多くの食材を食事に取り入れる（1 人）
・味付けは薄味にして素材本来の味をわからせる（1 人）
・和食を大切にしている（1 人）
・お菓子作り（1 人）

〇食べる際の工夫

・良く噛んで食べる、食後の歯磨きなど歯を大切にする（4 人）
・工夫して野菜や果物を食べるようにしている（3 人）
・孤食にさせないようにしている（3 人）
・味に関して表現させる（1 人）
・食事の前後にはおやつは与えない（三度の食事を大切にしたい）（1 人）
・食事の際は、水分補給を心がける（1 人）
・たくさん食べる（1 人）

〇「食」の安全・安心

・アレルギーに気を配る（2 人）
・放射能汚染の危険性のあるものは食べない（1 人）
・添加物を避ける（1 人）

〇食事作法

・片付け食いをしない（2 人）

・箸を正しく持つ（1 人）

・食事作法についてうるさく言わない（食欲が減退したので）（1 人）

〇その他

・全部大事だが、なかなかできない（5 人）

・食のイベントなどは平日が多く、フルタイムで働いていると参加が難しい（1 人）

・朝は忙しすぎて朝食を食べる暇がない（1 人）

３　考察

回収率については、認可保育施設及び幼稚園は託送調査により、健康診査来所者は集合調査により実施したため、前者で 70%、後者で 100%と高い回収率であった。
全体では、73.2%（1,868 人／2,553 人）であった。

１）回答者の属性について

回答者の 96.4%が、40 歳代までの女性であった。

回答者の子供については、性別に偏りは無いが、２歳児の構成割合が 6.4%と低く、偏りがみられた。これは２歳児のサンプルが保育施設入所児童のみであることによる。

２）子供の生活リズムについて（問 1～3）

問１と問２では、子供の就寝時間と起床時間について聞いている。

子供の半数が、９時台に就寝（48.8%）し、７時台に起床（57.0%）していた。

就寝時間については、2～3 歳児が 10 時台に就寝する子どもが多く、5～6歳児になると９時台が多くなった。

起床時間も、１歳児と３歳児は８時台に起床する子供がほかの年齢に比べると多いが、６歳児になると７時台に起床する子供が多くなっていた。

以上のことから、年齢が進むにつれて早寝早起きの好ましい生活習慣が整ってくることがわかる。

就寝、起床時間については、性別による有意差は認められないが、年齢による有意差が就寝時間（$p<0.01$）、起床時間（$p<0.001$）共に認められる。

問３では、子供の朝食時間について聞いている。

７時台に朝食を食べる子供が 68.2%と一番多かった。

１歳児と３歳児は８時台に食べる子供が多く、４～6 歳児になると７時台に食べる子供が多くなることから、起床時間と密接に関係していることがわかる。

性別による差は見られないが、年齢による有意差が認められる。（$p<0.001$）

３）食環境について（問４～５）

問４では、子供の朝食と夕食の共食について聞いている。

朝食を家族と一緒に食べる子供は 93.3%であるが、一人で朝食を食べる子供が全体の 6.5%に見られた。

夕食を家族と一緒に食べる子供は 98.2%と朝食より多かった。
朝食も夕食も一人で食べている子供が 0.5%いたが、そのうち 1～2 歳児が 90%を占めるため、回答者が、本来の孤食※とは違う理解で回答した可能性も考えられる。
（孤食※ 家族と暮らしていながら、親や子がそれぞれ違う時間に、一人一人食事をとる

こと。また、1 人暮らしの人が 1 人でとる食事）

子供にとって家族と一緒に食事をすることは、食の楽しさを実感し、心に豊かさをもたらす原体験であり、食を通したコミュニケーションの中で食事の内容や食材、食文化や食事マナーについて等、食を営む基礎を培うことにつながることからも、今後も市民への周知啓発を行っていく必要がある。

問５では、回答者の朝食の欠食について聞いている。

回答者の朝食の欠食については、毎日食べている者が 80%であったが、20%が食べない日がある、ほとんど食べないと回答していた。

30 歳未満は、朝食を抜く日もある一方で、30 歳以上は、ほぼ毎日食べていることから、年齢による有意差が認められた。（$p<0.001$）

朝食をほとんど食べないと回答した者 11.9%（223 人）の子供の朝食の共食状況を調べたところ、一人で食べる子供が 13.9%（31 人）であり、問４の結果 6.5%（121 人）の 2 倍であった。統計上の有意差があり（$p<0.001$）、このことから親の欠食が子供の孤食と関連があることが示された。

この時期の子供の食生活は、以後の食習慣に影響を与えるため、生涯を通じた健康、特に生活習慣病予防という視点からも重要である。親の食生活の影響は大きく、親の欠食が、子供の将来の欠食傾向に関連があることからも、子育て世代に対する意識の改善は重要であり、欠食を減らすための普及啓発を行っていく必要がある。

４）食育に関する知識や行動について（問６～８）

問６では、回答者の食育への関心度について聞いている。

85.8%が関心ありと回答している。年代による有意差は認められない。

本市食育推進計画では、食育に関心がある人を 90%以上にすることを目標にしているため、子育て世代以外の年齢層に向けての周知啓発も行っていく必要があると考える。

問７では、回答者の「食事バランスガイド」への関心度について聞いている。

68.3%の方が「聞いたこと（見たこと）がある」と回答しているが、「内容を知っている」と回答した方は 16.9%、「実際に利用している」と回答した方は 1.3%であった。年代による有意差は認められない。

問８では、回答者が家庭で食について大切にしていることは何かを９項目の選択肢を設けて聞いている。（複数回答あり）多い順に並べると下記のとおりである。

１．「三度の食事をとる、食事の時間を守るなどの生活リズムを保つこと」　80.8%
２．「あいさつや食事作法（マナー）などを身につけること」　77.9%
３．「家族そろって食事するなど家族団らんの時間を持つこと」　75.4%
４．「健康に配慮した（バランスのとれた）食事を心がけること」　69.9%
５．「親子で一緒に食事を作るなど食事作りに関すること」　40.6%
６．「旬のもの、北海道産のものを買うなど地産地消に関すること」　37.6%

7．「低農薬のものを選ぶなど食の安全に関すること」　31.0%
8．「四季折々の行事食や郷土料理を大切にし、子供に伝えること」　25.4%
9．「食に関するイベント等に参加し、食の体験を広げること」　5.5%

回答者の 69.9%が「健康に配慮した（バランスのとれた）食事づくりを心がけること」を大切にしていると回答しているが、前問で、１日に「何を」「どれだけ」食べたらよいかの目安を分かりやすくイラストで示した「食事バランスガイド」を実際に利用していると回答した者が 1.3%と少なかった。

「食事バランスガイド」を活用することにより、バランスのとれた食事や三食食べること等の良い食習慣につながることから、より一層の活用方法の周知が必要である。

5）まとめ

就学前児童のいる家庭では、子供の成長と共に、より良い生活リズムが定着していく様子がみられた。子育てで忙しい毎日を送りながらも、「食育」の大切さを理解し、我が家なりの「食育」に取組んでいる様子がうかがわれるが、親の朝食の欠食が子供の孤食を助長し、将来の欠食へとつながっていく導線となっていることを考えると、子育て世代の方々への「食育」の取組を今後もより一層充実させていかねばならない。

今回の調査では、家庭で食について大切にしていることに、「食に関するイベント等に参加し、食の体験を広げること」、「四季折々の行事食や郷土料理を大切にし、子供へ伝えること」、「旬のもの、北海道産のものを買うなど地産地消に関すること」を選んだ割合が少なかったが、これは本市の食育推進計画において、「たべる」を通じて「ひとづくり」「まちづくり」を進めるための「まちづくり」にあたる取組であることから、より効果的な情報の発信方法等について検討が必要であると考えられる。

４　調査結果集計表

別表１　子供の性別

1:男児	960	51.4%
2:女児	903	48.3%
無回答	5	0.3%
計	1868	100.0%

別表２　子供の年齢別

1 歳	228	12.2%
2 歳	119	6.4%
3 歳	303	16.2%
4 歳	396	21.2%
5 歳	452	24.2%
6 歳	368	19.7%
無回答	2	0.1%
計	1868	100.0%

別表３　回答者の性別

1:男性	46	2.5%
2:女性	1815	97.2%
無回答	7	0.4%
計	1868	100.0%

別表４　回答者の年代別

20 歳未満	2	0.1%
20 歳代	309	16.5%
30 歳代	1200	64.2%
40 歳代	338	18.1%
50 歳代	11	0.6%
60 歳代	5	0.3%
70 歳以上	2	0.1%
無回答	1	0.1%
計	1868	100%

別表５　子供の就寝時間（性別）

	男性	男性（%）	女性	女性（%）	無回答	無回答（%）	総数	総数（%）
8 時以前	26	2.7%	25	2.8%	0	0.0%	51	2.7%
8 時台	226	23.5%	216	23.9%	0	0.0%	442	23.7%
9 時台	475	49.5%	434	48.1%	3	60.0%	912	48.8%
10 時台	202	21.0%	197	21.8%	2	40.0%	401	21.5%
11 時以降	22	2.3%	23	2.5%	0	0.0%	45	2.4%
無回答	9	0.9%	8	0.9%			17	0.9%
計	960	100.0%	903	100.0%	5	100.0%	1868	100.0%

別表６　子供の就寝時間（年齢別）

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
8 時以前	5	1	10	16	10	9	0	51
8 時台	64	21	72	102	111	72	0	442
9 時台	110	55	130	184	242	189	2	912
10 時台	32	38	73	87	82	89	0	401
11 時以降	11	4	9	7	6	8	0	45
無回答	6	0	9	0	1	1		17
計	228	119	303	396	452	368	2	1868

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
8 時以前	2.2%	0.8%	3.3%	4.0%	2.2%	2.4%	0.0%	2.7%
8 時台	28.1%	17.6%	23.8%	25.8%	24.6%	19.6%	0.0%	23.7%
9 時台	48.2%	46.2%	42.9%	46.5%	53.5%	51.4%	100.0%	48.8%
10 時台	14.0%	31.9%	24.1%	22.0%	18.1%	24.2%	0.0%	21.5%
11 時以降	4.8%	3.4%	3.0%	1.8%	1.3%	2.2%	0.0%	2.4%
無回答	2.6%	0.0%	3.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.9%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

別表７　子供の起床時間（性別）

	男性	男性(%)	女性	女性(%)	無回答	無回答(%)	総数	総数(%)
6 時台	325	33.9%	295	32.7%	2	40.0%	622	33.3%
7 時台	549	57.2%	513	56.8%	2	40.0%	1064	57.0%
8 時台	68	7.1%	79	8.7%	1	20.0%	148	7.9%
9 時台	6	0.6%	13	1.4%	0	0.0%	19	1.0%
10 時以降	2	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.1%
無回答	10	1.0%	3	0.3%			13	0.7%
計	960	100.0%	903	100.0%	5	100.0%	1868	100.0%

別表８　子供の起床時間（年齢別）

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
6 時台	77	43	81	137	169	114	1	622
7 時台	103	69	172	231	256	232	1	1064
8 時台	35	5	37	25	25	21	0	148
9 時台	10	2	5	2	0	0	0	19
10 時以降	1	0	1	0	0	0	0	2
無回答	2	0	7	1	2	1		13
計	228	119	303	396	452	368	2	1868

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
6 時台	33.8%	36.1%	26.7%	34.6%	37.4%	31.0%	50.0%	33.3%
7 時台	45.2%	58.0%	56.8%	58.3%	56.6%	63.0%	50.0%	57.0%
8 時台	15.4%	4.2%	12.2%	6.3%	5.5%	5.7%	0.0%	7.9%
9 時台	4.4%	1.7%	1.7%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
10 時以降	0.4%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
無回答	0.9%	0.0%	2.3%	0.3%	0.4%	0.3%		0.7%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

別表９　子供の朝食の時間（性別）

	男性	男性(%)	女性	女性(%)	無回答	無回答(%)	総数	総数(%)
6 時台	80	8.3%	85	9.4%	0	0.0%	165	8.8%
7 時台	679	70.7%	591	65.4%	4	80.0%	1274	68.2%
8 時台	175	18.2%	195	21.6%	1	20.0%	371	19.9%
9 時台	14	1.5%	21	2.3%	0	0.0%	35	1.9%
10 時以降	2	0.2%	3	0.3%	0	0.0%	5	0.3%
無回答	10	1.0%	8	0.9%			18	1.0%
計	960	100.0%	903	100.0%	5	100.0%	1868	100.0%

別表１０　子供の朝食の時間（年齢別）

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
6 時台	19	19	22	30	42	33	0	165
7 時台	114	79	176	300	336	268	1	1274
8 時台	70	19	82	63	71	65	1	371
9 時台	19	1	12	2	0	1	0	35
10 時以降	2	1	2	0	0	0	0	5
無回答	4	0	9	1	3	1		18
計	228	119	303	396	452	368	2	1868

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
6 時台	8.3%	16.0%	7.3%	7.6%	9.3%	9.0%	0.0%	8.8%
7 時台	50.0%	66.4%	58.1%	75.8%	74.3%	72.8%	50.0%	68.2%
8 時台	30.7%	16.0%	27.1%	15.9%	15.7%	17.7%	50.0%	19.9%
9 時台	8.3%	0.8%	4.0%	0.5%	0.0%	0.3%	0.0%	1.9%
10 時以降	0.9%	0.8%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
無回答	1.8%	0.0%	3.0%	0.3%	0.7%	0.3%		1.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

別表 11　子供の朝食の共食状況（性別）

	男性	男性(%)	女性	女性(%)	無回答	無回答(%)	総数	総数(%)
家族全員	210	21.9%	189	20.9%	0	0.0%	399	21.4%
家族のだれかと	697	72.6%	641	71.0%	5	100.0%	1343	71.9%
1人で	51	5.3%	70	7.8%	0	0.0%	121	6.5%
その他	1	0.1%	2	0.2%	0	0.0%	3	0.2%
無回答	1	0.1%	1	0.1%			2	0.1%
計	960	100.0%	903	100.0%	5	100.0%	1868	100.0%

別表 12　子供の朝食の共食状況（年齢別）

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
家族全員	46	22	84	78	87	82	0	399
家族のだれかと	168	82	204	283	338	266	2	1343
1人で	13	15	14	35	25	19	0	121
その他	1	0	1	0	1	0	0	3
無回答	0	0	0	0	1	1		2
計	228	119	303	396	452	368	2	1868

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
家族全員	20.2%	18.5%	27.7%	19.7%	19.2%	22.3%	0.0%	21.4%
家族のだれかと	73.7%	68.9%	67.3%	71.5%	74.8%	72.3%	100.0%	71.9%
1人で	5.7%	12.6%	4.6%	8.8%	5.5%	5.2%	0.0%	6.5%
その他	0.4%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%		0.1%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

別表 13　子供の夕食の共食状況（性別）

	男性	男性（%）	女性	女性（%）	無回答	無回答（%）	総数	総数（%）
家族全員	444	46.3%	408	45.2%	2	50.0%	854	45.7%
家族のだれかと	503	52.4%	475	52.6%	2	50.0%	980	52.5%
1人で	5	0.5%	6	0.7%	0	0.0%	11	0.6%
その他	3	0.3%	5	0.6%	0	0.0%	8	0.4%
無回答	5	0.5%	9	1.0%			15	0.8%
計	960	100.0%	903	100.0%	4	100.0%	1868	100.0%

別表 14　子供の夕食の共食状況（年齢別）

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
家族全員	80	60	150	167	208	187	2	854
家族のだれかと	137	54	146	225	239	179	0	980
1人で	7	3	0	1	0	0	0	11
その他	1	0	2	2	3	0	0	8
無回答	3	2	5	1	2	2		15
計	228	119	303	396	452	368	2	1868

	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	無回答	総数
家族全員	35.1%	50.4%	49.5%	42.2%	46.0%	50.8%	100.0%	45.7%
家族のだれかと	60.1%	45.4%	48.2%	56.8%	52.9%	48.6%	0.0%	52.5%
1人で	3.1%	2.5%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
その他	0.4%	0.0%	0.7%	0.5%	0.7%	0.0%	0.0%	0.4%
無回答	1.3%	1.7%	1.7%	0.3%	0.4%	0.5%		0.8%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

朝食を子供１人で食べると回答した
121 人/1,868 人の子供の夕食の共食状況

	夕食	%
家族全員	56	3.0%
家族のだれかと	54	2.9%
1人で	10	0.5%
その他	0	0.0%
無回答	1	0.1%
計	121	6.5%

朝食・夕食共に子供１人で食べると
回答した 10 人の年齢内訳

	人数	%
1 歳児	6	60.0%
2 歳児	3	30.0%
4 歳児	1	10.0%
計	10	100.0%

別表 15　回答者の朝食摂取状況（性別）

	男性	男性 (%)	女性	女性 (%)	無回答	無回答 (%)	総数	総数 (%)
ほとんど毎日食べている	26	56.5%	1462	80.6%	4	57.1%	1492	79.9%
週2～3日食べない	4	8.7%	138	7.6%	0	0.0%	142	7.6%
週4～5日食べない	1	2.2%	7	0.4%	1	14.3%	9	0.5%
ほとんど食べない	15	32.6%	206	11.3%	2	28.6%	223	11.9%
無回答	0	0.0%	2	0.1%			2	0.1%
計	46	100.0%	1815	100.0%	7	100.0%	1868	100.0%

別表 16　回答者の朝食摂取状況（年代別）　（上段：人数／下段：%）

	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答	総数
ほとんど毎日食べている	0	213	978	284	9	5	2	1	1492
	0.0%	68.9%	81.5%	84.0%	81.8%	100.0%	100.0%	100.0%	79.9%
週2～3日食べない	1	47	77	17	0	0	0	0	142
	50.0%	15.2%	6.4%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.6%
週4～5日食べない	0	1	4	4	0	0	0	0	9
	0.0%	0.3%	0.3%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
ほとんど食べない	1	47	140	33	2	0	0	0	223
	50.0%	15.2%	11.7%	9.8%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.9%
無回答	0	1	1	0	0	0	0		2
	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.1%
計	2	309	1200	338	11	5	2	1	1868
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

回答者の欠食（ほとんど食べない）223 人の子供の朝食の共食状況

	人数	%
(子)一人で	31	13.9%
(子)家族の誰かと	173	77.6%
(子)その他	1	0.4%
(子)家族全員	18	8.1%
計	223	100.0%

別表 17　回答者の食育への関心（性別）

	男性	男性(%)	女性	女性(%)	無回答	無回答(%)	総数	総数(%)
関心がある	43	93.5%	1555	85.7%	5	83.3%	1603	85.8%
関心がない	3	6.5%	243	13.4%	1	16.7%	247	13.2%
無回答	0	0.0%	17	0.9%			18	1.0%
計	46	100.0%	1815	100.0%	6	100.0%	1868	100.0%

別表 18　回答者の食育への関心（年代別）

	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答	総数
関心がある	2	268	1010	305	11	4	2	1	1603
関心がない	0	39	176	31	0	1	0	0	247
無回答	0	2	14	2	0	0	0		18
計	2	309	1200	338	11	5	2	1	1868

	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答	総数
関心がある	100.0%	86.7%	84.2%	90.2%	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	85.8%
関心がない	0.0%	12.6%	14.7%	9.2%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	13.2%
無回答	0.0%	0.6%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%		1.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

別表 19　回答者の「食事バランスガイド」への関心（性別）

	男性	男性(%)	女性	女性(%)	無回答	無回答(%)	総数	総数(%)
聞いたこと(見たこと)がある	24	52.2%	1247	68.7%	5	71.4%	1276	68.3%
内容についても知っている	5	10.9%	311	17.1%	0	0.0%	316	16.9%
利用している	0	0.0%	23	1.3%	1	14.3%	24	1.3%
知らない	17	37.0%	227	12.5%	1	14.3%	245	13.1%
無回答	0	0.0%	7	0.4%			7	0.4%
計	46	100.0%	1815	100.0%	7	100.0%	1868	100.0%

別表 20　回答者の「食事バランスガイド」への関心（年代別）

	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答	総数
聞いたこと(見たこと)がある	1	225	816	223	6	2	2	1	1276
内容についても知っている	1	40	215	56	3	1	0	0	316
利用している	0	3	13	8	0	0	0	0	24
知らない	0	40	151	50	2	2	0	0	245
無回答	0	1	5	1	0	0	0		7
計	2	309	1200	338	11	5	2	1	1868

	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答	総数
聞いたこと(見たこと)がある	50.0%	72.8%	68.0%	66.0%	54.5%	40.0%	100.0%	100.0%	68.3%
内容についても知っている	50.0%	12.9%	17.9%	16.6%	27.3%	20.0%	0.0%	0.0%	16.9%
利用している	0.0%	1.0%	1.1%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%
知らない	0.0%	12.9%	12.6%	14.8%	18.2%	40.0%	0.0%	0.0%	13.1%
無回答	0.0%	0.3%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%		0.4%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

別表 21　回答者が家庭で食について大切にしていること（性別）

	男性	女性	無回答	総数
1　三度の食事をとる、食事の時間を守るなど生活リズムを保つこと	31	1473	6	1510
2　健康に配慮した(バランスのとれた)食事をこころがけること	24	1275	6	1305
3　親子でいっしょに食事を作るなど食事作りに関すること	15	740	4	759
4　家族そろって食事をするなど家族団らんの時間を持つこと	34	1368	6	1408
5　旬のもの、北海道産のものを買うなど地産地消に関すること	15	685	2	702
6　低農薬のものを選ぶなど食の安全に関すること	11	567	1	579
7　あいさつや食事作法(マナー)などを身につけること	35	1415	5	1455
8　食に関するイベント等に参加し、食の体験を広げること	1	102	0	103
9　四季折々の行事食や郷土料理を大切にし、子どもに伝えること	5	467	3	475
10 その他	1	72	0	73

	男性	女性	無回答	総数
1　三度の食事をとる、食事の時間を守るなど生活リズムを保つこと	67.4%	81.2%	85.7%	80.8%
2　健康に配慮した（バランスのとれた）食事をこころがけること	52.2%	70.2%	85.7%	69.9%
3　親子でいっしょに食事を作るなど食事作りに関すること	32.6%	40.8%	57.1%	40.6%
4　家族そろって食事をするなど家族団らんの時間を持つこと	73.9%	75.4%	85.7%	75.4%
5　旬のもの、北海道産のものを買うなど地産地消に関すること	32.6%	37.7%	28.6%	37.6%
6　低農薬のものを選ぶなど食の安全に関すること	23.9%	31.2%	14.3%	31.0%
7　あいさつや食事作法（マナー）などを身につけること	76.1%	78.0%	71.4%	77.9%
8　食に関するイベント等に参加し、食の体験を広げること	2.2%	5.6%	0.0%	5.5%
9　四季折々の行事食や郷土料理を大切にし、子どもに伝えること	10.9%	25.7%	42.9%	25.4%
10　その他	2.2%	4.0%	0.0%	3.9%

別表 22　回答者が家庭で食について大切にしていること（年代別）

	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答	総数
1	1	230	975	287	10	5	1	1	1510
2	2	202	826	262	6	4	2	1	1305
3	1	139	478	131	6	2	1	1	759
4	2	247	889	255	9	4	1	1	1408
5	0	82	449	163	4	2	1	1	702
6	0	82	354	135	3	2	2	1	579
7	2	262	919	258	9	3	1	1	1455
8	0	17	69	16	0	0	0	1	103
9	0	68	308	95	3	0	0	1	475
10	0	9	49	15	0	0	0	0	73

別表 22　回答者が家庭で食について大切にしていること（年代別）

	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	無回答	総数
1	50.0%	74.4%	81.3%	84.9%	90.9%	100.0%	50.0%	100.0%	80.8%
2	100.0%	65.4%	68.8%	77.5%	54.5%	80.0%	100.0%	100.0%	69.9%
3	50.0%	45.0%	39.8%	38.8%	54.5%	40.0%	50.0%	100.0%	40.6%
4	100.0%	79.9%	74.1%	75.4%	81.8%	80.0%	50.0%	100.0%	75.4%
5	0.0%	26.5%	37.4%	48.2%	36.4%	40.0%	50.0%	100.0%	37.6%
6	0.0%	26.5%	29.5%	39.9%	27.3%	40.0%	100.0%	100.0%	31.0%
7	100.0%	84.8%	76.6%	76.3%	81.8%	60.0%	50.0%	100.0%	77.9%
8	0.0%	5.5%	5.8%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	5.5%
9	0.0%	22.0%	25.7%	28.1%	27.3%	0.0%	0.0%	100.0%	25.4%
10	0.0%	2.9%	4.1%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%

５　参考

食育に関する状況調査

小樽市は、平成 23 年２月に策定した食育推進計画に基づき、食育の推進を図っているところです。

この度、就学前のお子さんのいる御家庭での、食に関する状況調査を実施します。

以下の質問について、あてはまるところに○印をつけ、(　　)内は記入してください。

ここで得た情報について、個人が特定されることは無く、食育の状況調査にのみ利用されますので、御協力をお願いいたします。

▶お子さんの性別をお答えください　　①　男　　②　女

▶お子さんの年齢をお答えください　　(　　)歳

▶あなた（回答者）の性別をお答えください　　①　男　　②　女

▶あなた（回答者）の年齢をお答えください

①　20 歳未満

②　20 歳代　　③　30 歳代　　④　40 歳代

⑤　50 歳代　　⑥　60 歳代　　⑦　70 歳代以上

お子さんのことについておたずねします。 ＊2 名以上通園している場合は上のお子さんについて回答してください。

（該当する番号を一つだけ選んでください）

問１　お子さんはふだん夜は何時に寝ますか？

①　８時以前　　②　８時台　　③　９時台　　④　10 時台　　⑤　11 時以降

問２　お子さんはふだん朝は何時に起きますか？

①　６時台　　②　７時台　　③　８時台　　④　９時台　　⑤　10 時以降

問３　お子さんがふだん朝食を食べる時間は何時ですか？

①　６時台　　②　７時台　　③　８時台　　④　９時台　　⑤　10 時以降

問４　お子さんはふだんだれと一緒に食事しますか？

朝食　①　家族全員　　②　家族のだれかと　　③　１人で

④　その他（　　）

夕食　①　家族全員　　②　家族のだれかと　　③　１人で

④　その他（　　）

あなた(回答者)や、あなたの御家庭のことについておたずねします。

（該当する番号を一つだけ選んでください）

問５　あなたはふだん朝食を食べますか？

①　ほとんど毎日食べている　　②　週 2～3 日食べない

③　週 4～5 日食べない　　④　ほとんど食べない

問６　あなたは食育に関心がありますか？

①　関心がある　　②　関心がない

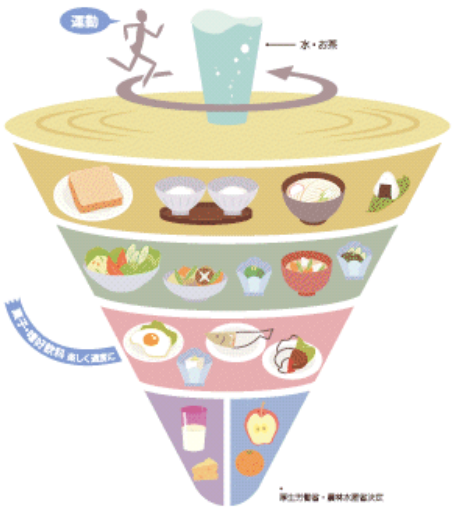
問７　あなたは「食事バランスガイド」を知っていますか？

①　聞いたこと（見たこと）がある

②　内容についても知っている

③　利用している

④　知らない



問８　あなたの家庭で、食について大切にしていることは何ですか？

下の選択肢から、あてはまるものをいくつでも選んで○を付けてください。

⑩その他の場合は(　　)に内容を記入してください。

①　三度の食事をとる、食事の時間を守るなど**生活リズム**を保つこと

②　**健康に配慮した**（バランスのとれた）食事を心がけること

③　親子で一緒に食事を作るなど**食事作り**に関すること

④　家族そろって食事するなど**家族団らん**の時間を持つこと

⑤　旬のもの、北海道産のものを買うなど**地産地消**に関すること

⑥　低農薬のものを選ぶなど**食の安全**に関すること

⑦　あいさつや**食事作法(マナー)**などを身につけること

⑧　**食に関するイベント**等に参加し、食の体験を広げること

⑨　四季折々の**行事食や郷土料理**を大切にし、子供に伝えること

⑩　その他

小樽市食育推進計画　目標値一覧

目標		目標指標			
		指標名	現状値		目標
ひとづくり	1.「たべる」を楽しむ	食育に関心を持っている人	市民	77.5%	90%以上
		家族の誰かと一緒に食事（朝食）をする人	子供	90.5%	100%に近づける
	2.「たべる」を知る	栄養成分表示のお店 おいしい空気の施設 （旧空気もおいしいお店）	登録数	57 件 42 件 （H21 年 11 月）	増加
		食材を選ぶときに、表示等の安全について意識する人	市民	53.9%	増加
	3.「たべる」を身につける	毎朝朝食を食べる人	市民	81.7%	90%以上
			子供	90.1%	100%に近づける
		食事バランスガイドを参考にしたい人	市民	49.2%	60%以上
		生活習慣病予防のために食生活改善を意識している人	市民	51.6%	増加
まちづくり	1.「たべる」でふれあう	「食」のイベントへの参加	市民	23.0%	増加
		「食」のボランティア育成食生活改善推進員	市民	193 人	10%UP
	2.「たべる」を伝える	「食」に関する観光イベントの情報発信	発信数	12 回	増加
		年間に行う行事食の回数（一世帯）	市民	6.0 回	増加
		小樽を代表する食品や郷土料理を知っている人	市民	73.0%	増加

小樽市食育推進計画に係る就学前児童のいる家庭への意識調査報告書

平成２５年５月

発行／小樽市食育推進連絡会事務局

住所　〒０４７－００３３　小樽市富岡１－５－１２

小樽市保健所健康増進課内

電話　０１３４－２２－３１１０

ＦＡＸ　０１３４－２２－１４６９